

令和7年度(公財)宮崎県国際交流協会 事業実績報告書

本協会の事業計画に基づき、県民の参加による国際交流の推進、情報の提供、外国人住民の支援及び国際化推進のための事業等を次のとおり実施した。

1 交流推進事業

(1) 国際交流サロン

県民と外国人が気軽に交流する場を提供した。

ア 国際ふれあいチャット(県民と外国人との外国語による交流)

(ア) 英語

前期 6月7日 ～ 7月26日(土曜) 全6回 延べ53名参加

後期 1月10日 ～ 2月21日(土曜) 全6回 延べ54名参加

(イ) 韓国語

前期 6月12日 ～ 8月28日(木曜) 全6回 延べ17名参加

後期 12月4日 ～ 2月26日(木曜) 全6回 延べ20名参加

(ウ) 中国語

前期 6月17日 ～ 7月22日(火曜) 全6回 延べ39名参加

後期 1月13日 ～ 2月24日(火曜) 全6回 延べ24名参加

イ 日本伝統文化体験(外国人住民向け講座)

(ア) 「竹灯籠づくり」

開催日：令和7年9月20日(土)

場 所：都城コミュニティセンター

参加者数：11名

(イ) 「苔テラリウムづくり」

開催日：令和8年1月17日(土)

場 所：カリーノ宮崎地下1階 会議室

参加者数：16名

(2) 国際交流ボランティア養成・運営事業

通訳、ホストファミリー、日本語、外国人災害サポートボランティアの4つの分野でボランティア登録を行い、ボランティア登録者の活動を促進するとともに、資質の向上を図るための研修会を開催した。※研修の詳細は後掲

(3) 国際交流展示

国際交流、国際協力についての県民の理解促進のための展示等を行った。

ア みやざきインターナショナルフェスタ～ワールドテラス 2025

※宮崎青年会議所主催

開催日：令和7年9月27日（土）

場 所：宮崎公立大学

内 容：ステージイベント（留学生によるダンス等）、交流エリア（世界の国々の紹介ブース）、フードエリア（世界の料理の提供）等

※当協会は附属図書館内で、アートフェスティバルや当協会ブースの出展及び宮崎ブラジル親善協会、JICA、バヌアツブースを手配

イ 宮崎・韓国フェスティバル 2025

※宮崎県・駐日韓国大使館 韓国文化院主催

開催日：令和7年10月11日（土）

場 所：都城市総合文化ホール

内 容：舞台公演（伝統音楽演奏、トークショー、ダンスショー）、体験教室（工芸、カリグラフィー、韓服試着、伝統遊び）等

※当協会は、展示エリアにブース出展

ウ アートフェスティバル「外国人が見た宮崎」作品展

本県に住む外国人の方々が感じた宮崎の印象・想いを絵画・写真・書道などで表現した作品を集めた展示会を開催した。

作品数：69点（18の国から45名の出展）

(ア) 宮崎公立大学附属図書館

展示日：令和7年9月27日（土）

※みやざきインターナショナルフェスタ内で開催

投票者数：448名（※来場者数：626名）

(イ) カリーノ宮崎地下1階

展示日：令和7年10月2日（木）～10月25日（土）

投票者数：121名

(巡回展)

(ア) 県庁防災庁舎

展示日：1月7日（水）～1月16日（金）

(イ) 宮崎市民活動センター ※宮崎県青年国際交流機構による展示

展示日：2月14日（土）～2月28日（土）

(ウ) 田野物産センター みちくさ ※宮崎県青年国際交流機構による展示

展示日：2月28日（土）～3月14日（土）

2 情報提供事業

(1) インターネット・広報紙等による情報提供

県民や外国人住民がインターネットにより国際交流や国際協力活動等の多様な情報収集が得られるよう環境を整え、利用者の便宜を図った。

ア 情報誌「国際プラザニュース」発行 毎月（3,500部／1回）
（日本語、英語、中国語、韓国語）

イ 協会誌「South Wind」発行 年2回（2,700部／1回）

ウ 協会ホームページによる情報提供等
協会ホームページへのアクセス件数 16,139件

エ 外国語による生活情報提供
「Living in Miyazaki（宮崎の暮らし）」を英語で宮崎日日新聞に月1回、
季節ごとに身近な話題を取りあげて掲載。
（例）地震への備え、宮崎の祭り、熱中症、万博など

(2) 国際プラザ運営事業

国際プラザにおいて、県民ボランティアを活用しながら、外国人や県民に各種生活情報の提供、専門機関の紹介、図書の貸出等を行った。

ア 令和7年度国際交流協会利用者実績
10,135人（うち外国人2,725人）

イ 国際プラザ利用者数
5,731人（うち外国人1,491人）

ウ 図書貸し出し数
463件（うち外国人78件）

エ 相談件数
218件（うち外国人32件）

3 外国人住民支援事業

(1) 多文化共生社会推進事業

ア 県民向け多文化共生講座

県民を対象に、多文化共生に関する講座を実施した。

(ア) 「Mosaic Society 多文化がつくる新しい「ふつう」」

開催日：令和7年11月1日（土）

場所：県企業局 県電ホール

参加者数：23名

(イ) 「『共生』は特別じゃない！－芝園団地に学ぶ、日常の小さな工夫－」

開催日：令和8年2月28日（土）

場所：県企業局 県電ホール

参加者数：55名

イ 自治体職員向け外国人支援防災講座及び意見交換会

県内の自治体職員等を対象に、行政に求められている外国人のための防災や災害時における外国人支援等に関する講座のほか、外国人住民との意見交換を実施した。

開催日：令和7年8月29日（金）

場所：県庁防災庁舎 防41号室

参加者数：21名（うち外国人5名）

ウ 外国人災害サポートボランティア養成講座

災害時の外国人支援についての講義や避難所を想定したワークショップ、やさしい日本語の活用の仕方などを通じ、災害時に外国人を支援するために必要な知識や心構えを学ぶ講座を実施した。

(ア) 第1回

開催日：令和7年10月18日（土）

参加者数：13名

場所：県防災庁舎 防41号室

(イ) 第2回

開催日：令和7年10月25日（土）

参加者数：12名

場所：県防災庁舎 防41号室

(ウ) 第3回

開催日：令和7年11月8日（土）

場所：県防災庁舎 防41号室

参加者数：17名（うち外国人5名）

※外国人向け防災講座「つながる防災セミナー」（当協会、宮崎大学
国際連携センター、宮崎市、JICA九州共催）と同時開催

エ 外国人住民向け防災セミナー

県内の外国人住民や外国人を支援する日本人等を対象に、日本における防災に関する知識や災害時の対処法等を学ぶ講座を実施した。

(ア) 宮崎市

開催日：令和8年1月24日（土）

場所：県防災庁舎 防74、75号室

参加者数：15名（うち外国人15名）

(イ) 三股町

開催日：令和8年2月21日（土）

場所：三股町中央公民館

参加者数：7名（うち外国人3名）

オ 宮崎県災害時多言語支援センター設置・運営訓練

災害時における業務手順を確認・共有し、課題を抽出するため、災害状況を想定した訓練を実施した。

開催日：令和7年7月15日（火）

場所：県国際・経済交流課ほか

参加者数：10名

（２）外国人住民等相談窓口運営事業

ア みやざき外国人サポートセンターの運営

外国人住民等からの生活・就労等に関する相談を対面又は電話、メール等で受け付け、相談員による適切な情報提供及び関係機関への取次ぎを行った。

受付時間：火曜日～土曜日 10：00～19：00

相談件数：314 件

多言語対応：翻訳機や多言語コールセンターを活用し、23 言語に対応

イ 母語での生活相談への対応

母語での対応が必要な相談者へ対応するため、7 名の生活相談員を委嘱した。

対応言語：7 言語（英、中、韓、インドネシア、ベトナム、ポルトガル、タガログ）

相談件数：2 件

ウ 関係機関との連携

（ア）運転免許技能試験対策ディスカッション

外国人住民の運転免許試験に関する悩み・不安を解消するため、自動車教習所の講師による講義及びディスカッションを開催した。

開催日：令和 7 年 6 月 28 日（土）

場 所：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：5 名

（イ）関係機関会議

国・県・市町村及び関係機関の窓口と、外国人住民支援に関する連携体制の構築を目的とした会議を実施した。

開催日：令和 8 年 2 月 19 日（木）

場 所：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：15 名

エ 外国人住民等への情報提供

パンフレットの作成やホームページ、フェイスブック等を活用し、外国人住民等へ生活関連情報等の提供を行った。

(ア) 外国人のための生活情報冊子

増刷	(日・英・中・韓・ベトナム	計 6,600 部)
----	---------------	------------

(イ) 外国人住民のための防災パンフレット

増刷	(日・英・中・韓・ベトナム	計 5,400 部)
----	---------------	------------

新規作成	(インドネシア・ミャンマー	計 2,000 部)
------	---------------	------------

(ウ) インターネットを活用した情報発信

(3) 地域日本語教育体制整備事業

ア 日本語教育体制の構築

(ア) 総合調整会議

地域や外国人の実態・特性を踏まえた日本語教育の推進施策について協議を行う場として宮崎県、各市町村、関係団体、地域日本語教育コーディネーター、当協会で構成される会議を実施。事業の目的や進捗状況の説明のほか、今後の事業展開に関する意見交換等を行った。

a 第1回

日 程：令和7年7月1日（火）

場 所：県防災庁舎 防72号室

出席者数：33名

b 第2回

日 程：令和8年1月30日（金）

場 所：オンライン

出席者数：34名

(イ) 総括コーディネーターの配置

本事業の総括を行うコーディネーターを配置した。

山崎 晴果

(ウ) 地域日本語教育コーディネーターの配置

地域や外国人の実態・特性を把握し、ニーズに応じた日本語教育プログラムの企画・調整を行う地域日本語教育コーディネーターを配置した。

吉元 愛美

坊菌 絵里子

(エ) 日本語教育担当者研修

日本語教育を取り巻く状況や認識を共有するため、市町村の日本語教育担当者や外国人受け入れに関係する職員を対象に、日本語教育の重要性や育成就労制度に関する研修を実施した。

日 程：令和7年7月1日（火）

場 所：県防災庁舎 防72号室

参加者数：26名

(カ) ひなたにほんご交流会

県内で活動する日本語教育関係者が日頃の課題等を共有するとともに、関係者同士の顔が見える関係づくりを推進することを目的に交流会を実施した。

出席者は県、日本語教師、日本語学習支援者等

日 程：令和7年11月29日（土）

場 所：県企業局 県電ホール

参加者数：23名

(キ) 日本語教育・多文化共生入門セミナー

地域における日本語教育についての機運醸成のために、市町村職員を対象とした、日本語教育・多文化共生セミナーを開催した。

a 第1回（えびの市職員向け）

日 程：令和7年10月8日（水）

場 所：えびの市役所

参加者数：24名

b 第2回（西都市職員向け）

日 程：令和7年11月11日（火）

場 所：西都市役所

参加者数：27名

c 第3回（新富町職員向け）

日 程：令和8年2月10日（火）

場 所：新富町役場

参加者数：27名

d 第4回（宮崎市職員向け）

日 程：令和8年2月17日（火）

場 所：宮崎市役所

参加者数：31名

(ク) 県民向け日本語教育・多文化共生入門セミナー

地域住民を対象に、地域日本語教育の役割ややさしい日本語、多文化共生等を内容としたセミナーを開催した。

日 程：令和8年3月1日（日）

場 所：西都市公民館

参加者数：15名

イ 日本語教育人材の育成

(ア) 日本語教師研修

県内で活躍する日本語教師を対象として、よりよい教育活動につながる知識・技能を身に着けるため研修を実施した。

a 第1回

日 程：令和7年8月2日（土）

場 所：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：16人

b 第2回

日 程：令和7年8月2日（土）

場 所：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：16人

c 第3回

日 程：令和8年2月14日（土）

場 所：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：15人

d 第4回

日 程：令和8年2月14日（土）

場 所：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：13人

(イ) 日本語学習支援者講座

外国人住民の日本語学習支援を希望する者を対象に、支援にあたる心構えや学習者に対するコミュニケーションの手法を学ぶための講座を実施した。

a 第1回

開催日：令和7年6月14日（土）

会 場：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：16人

b 第2回

開催日：令和7年6月14日（土）

会 場：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：17人

c 第3回

開催日：令和7年6月21日（土）

会 場：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：13人

d 第4回

開催日：令和7年7月13日（日）

会 場：新富町役場

参加者数：17人

e 第5回

開催日：令和7年7月19日（土）

会 場：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：13人

ウ 県内各地域における日本語教育の実施

（ア）日本語講座

テキストを使用した学校形式の講座を開催した。

a 対面：カリーノ宮崎

プレクラス（午後）：9月5日～10月8日（全10回）

学習者：6名（延べ35名）

b オンライン

入門（前期・午後）：6月11日～10月8日（全30回）

学習者：7名（延べ131名）

入門（後期・午後）：10月15日～2月4日（全30回）

学習者：4名（延べ98名）

初級1（前期・午前）：6月10日～10月2日（全30回）

学習者：6名（延べ111名）

初級1（後期・午前）：10月14日～2月3日（全30回）

学習者：9名（延べ156名）

初級2（前期・午前）：6月11日～9月26日（全30回）

学習者：4名（延べ78名）

初級2（後期・午前）：10月15日～2月4日（全30回）

学習者：4名（延べ72名）

初級2（前期・夜間）：6月10日～9月27日（全30回）

学習者：11名（延べ192名）

初級2（後期・夜間）：10月14日～2月3日（全30回）

学習者：11名（延べ161名）

(イ) 地域日本語教室

日本人住民との交流を交えながら地域で生活する上で必要な日本語を学習する日本語教室を開催した。

(宮崎市)

a 第1回

日 程：令和7年6月22日（日）

場 所：宮崎公立大学 体育館

内 容：防災

参加者：30名（学習者19名、支援者11名）

b 第2回

日 程：令和7年11月22日（土）

場 所：住吉地区交流センター

内 容：宮崎での生活

参加者：15名（学習者7名、支援者8名）

(新富町)

a 第1回

日 程：令和7年7月13日（日）

場 所：新富町総合交流センターきらり

内 容：日本の夏の文化

参加者：26名（学習者8名、支援者18名）

b 第2回

日 程：令和8年2月11日（日）

場 所：新富町総合交流センターきらり

内 容：おかし作り

参加者：24名（学習者16名、支援者8名）

(西都市)

a 第1回

日 程：令和7年7月27日（日）

場 所：西都市役所 会議室

内 容：防災

参加者：36名（学習者23名、支援者13名）

b 第2回

日 程：令和7年11月30日（日）

場 所：西都市公民館

内 容：買い物

参加者：25名（学習者14名、支援者11名）

(国富町)

a 第1回

日 程：令和8年1月25日（日）

場 所：国富町役場

内 容：地域の行事

参加者：30名（学習者19名、支援者11名）

(ウ) 日本語スピーチコンテスト

県内で生活する外国人（留学生を含む。）が日本語学習の成果を確認するとともに、それを聞く全ての人たちに新たな視点を与え、違いを知る好機として相互理解を図ることを目的に、日本語のスピーチコンテストを開催した。

日 程：令和8年2月1日（日）

場 所：県防災庁舎 防74、75号

参加者：24名（学生の部10名、一般の部14名）

(エ) 「ひなたにほんごナビ」の運営

宮崎県（県国際交流協会を含む）や市町村の日本語教育に関する取組を多言語で紹介するポータルサイトを運営し、外国人住民や日本人住民等への周知を図った。

URL：<https://hinatanihongo.mif.or.jp/>

閲覧件数：18,432件

閲覧者数：6,197名

4 国際化推進事業

(1) 国際化推進助成事業

国際交流事業を行う団体に対し事業費の補助を行った。

補助団体：3件

補助金額：各100千円

- ・台湾・宮崎音楽交流会

台湾の管楽隊と県内高校の吹奏楽部による交流演奏会

- ・国際こども支援団体“H&H”(Heart and Hand)

小学生向けの世界の国々の文化体験や工芸制作体験等

- ・特定非営利活動法人 海外交流協会

外国人のホームステイや日本文化体験、地域との交流等

(2) 国際理解・開発教育支援事業

ア 県民向け国際理解講座

県民の国際化を図るため、県内に多く在住する外国人の出身国や県民にまだあまり知られていない国などへの理解及び交流を促進するため、その国の生活・文化等を紹介する国際理解講座を実施した。

(ア) キルギス編「知られざる国キルギスの文化と物語」

開催日：令和7年10月11日(土)

場所：宮崎市中央公民館

参加者数：27名

(イ) アラブ首長国連邦編「Introduction to Arabic calligraphy～アラビア書道を体験してみよう!～」

開催日：令和7年12月13日(土)

場所：みやざきアートセンター

参加者数：18名

(ウ) ジャマイカ編「yummy なチキンパンプキンスープを作ろう」

開催日：令和7年12月20日(土)

場所：日向市中央公民館

参加者数：20名

(エ) ベトナム編「知って味わうベトナム～ベトナム文化のお話とネム作り～」

開催日：令和8年2月7日(土)

場所：延岡市駅前複合施設エンクロス

参加者数：18名

イ 多文化共生アドバイザー派遣講座

地域の学校や団体などへ多文化共生アドバイザー等を派遣し、外国人を隣人として迎える意識の改革や外国人住民が抱える問題などの事例を題材に、多文化共生社会の理念などをわかりやすく解説する講座を実施した。

実施回数：24 件

受講者数：1,668 名

ウ 国際理解教育（講座）支援

（ア）ワールドボックスの貸し出し 7 件

（イ）国旗の貸し出し 7 件

5 そ の 他

（１）宮崎大学留学生講座

海外の国や地域のことを知り、身近に感じていただく機会として、宮崎大学の留学生を講師としてスロベニアに関する講座を開催した。

※主催：宮崎大学国際連携センター（当協会協力）

開催日：令和 8 年 3 月 7 日（土）

場所：カリーノ宮崎 会議室

参加者数：14 名

（２）公益財団法人宮崎県国際交流協会の管理運営

- ・協会管理
- ・事業管理
- ・宮崎ブラジル親善協会委託事業管理